

令和3年12月24日
近畿総合通信局

戦略的情報通信研究開発推進事業（SCOPE）の 令和4年度研究開発課題の公募について

総務省は、情報通信技術分野の競争的資金である「戦略的情報通信研究開発推進事業（SCOPE）^(注)」において、令和4年度から新規に実施する研究開発課題の公募を行います。

本公募にあたり、近畿総合通信局（局長：淵江 淳（ふちえ あつし））は、関西2府4県の研究機関等からの提案を受け付けます。

(注) SCOPE: Strategic Information and Communications R&D Promotion Programme

1 公募期間

令和4年1月7日（金）から同年2月7日（月）17時まで

2 公募を行うプログラム

プログラムの概要等は、別紙「公募の概要」のとおりです。

3 応募方法等

提案要領をご確認の上、提案書作成要領に従って提案書を作成してください。
提案要領等は、別添「令和4年度公募の概要説明資料」をご参照ください。

また、公募に関するご質問等は、下記の連絡先までメールでお寄せください。

4 留意事項

本公募は、令和4年度予算成立後速やかに研究開発を開始できるよう、予算成立前に実施するものです。したがって、予算成立状況に応じて内容に変更があり得ることをあらかじめご了承ください。

連絡先：無線通信部 電波利用企画課

（担当：鬼頭、中野）

電話：06-6942-8543

E-mail：scope-kikakukinki/atmark/soumu.go.jp

（迷惑メール防止のため「@」を「/atmark/」と表記しています。

メールをお送りになる際には「/atmark/」を「@」に置き換えてください。）

公募するプログラムの概要

プログラム名	研究開発の概要及び採択評価の主な観点	研究開発費※1 (年度当たりの上限額)	研究開発期間
電波有効利用促進型研究開発 【先進的電波有効利用型】	<p>電波の有効利用に資する先進的かつ独創的な研究開発</p> <p>◎採択評価の主な観点</p> <p>① 新しい電波利用の実現に向けた研究開発か。</p> <p>② 以下のいずれかの技術であって、おおむね5年以内に開発される技術として到達目標が明確に設定されているか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・周波数を効率的に利用するための技術 ・周波数の共同利用を促進するための技術 ・高い周波数への移行を促進するための技術 	<p>フェーズⅠ： 500万円</p> <p>フェーズⅡ： 3000万円</p>	<p>フェーズⅠ： 1か年度</p> <p>フェーズⅡ：最長2か年度</p>
(社会展開促進型)	<p>電波を用いたIoTシステムの構築や社会展開を促進する新たなワイヤレスビジネスの創出を意識した研究開発</p> <p>◎採択評価の主な観点</p> <p>上記①、②に加えて</p> <p>③ 電波を用いたIoTシステム構築を目指した研究開発や新たなワイヤレスビジネスの創出や社会実装を意識した研究開発課題か。</p>	<p>フェーズⅡ： 3000万円</p>	<p>フェーズⅡ：最長2か年度</p>

※1 別途間接経費(直接経費の30%を上限)を配分。

詳細は、提案要領・専門評価ガイドライン・評価の手引を御参照ください。